

各位

会 社 名 株式会社ゼネラル・オイスター 代表者名 代表取締役社長 渡邊 一博 (コード番号:3224 東証グロース) 問合せ先 経営管理本部部長 川邊 英樹 (TEL 03-6667-6606)

当社における太陽光発電関連事業への取組開始に関するお知らせ

当社は、2023年12月20日付「連結子会社における新規事業の開始に関するお知らせ」にて、当社連結子会社である株式会社ジーオー・ストアが、太陽光発電関連事業として太陽光発電所の権利売買等事業へ着手する旨を公表いたしました。その後、当該事業の市場環境及び収益性を踏まえ、グループ全体での事業拡大を図ることを目的として、親会社である当社自らも太陽発電関連事業を開始すべきであると判断し、本日開催の取締役会において、当社も太陽光発電関連事業を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 新規事業の開始を決議した経緯について

当社連結子会社である株式会社ジーオー・ストアは、2023年12月20日付「連結子会社における新規事業開始に関するお知らせ」にて太陽光発電関連事業として太陽光発電所の権利売買等事業への着手を公表いたしました。

その後、当該事業に取り組んでいる中、大手企業との取引開始の可能性も高まったことに伴い、取引に伴う契約締結上、先行して事業を開始していた連結子会社のみでは大企業との連携に十分な体制が整ってはいない状況や与信上の問題、併せて当該事業の市場環境および収益性も踏まえ、グループ全体での事業拡大を図ることを目的として、親会社である当社自らも同事業に着手することを決定いたしました。なお、2024年6月27日開催の当社第24回定時株主総会において本事業を目的に含める定款変更は完了しております。

2. 新規事業の概要について

当社が展開する太陽光発電関連事業は、太陽光発電設備を転売するモデルと、自社保有し売電を行うモデルとで区分されます。

なお、資金計画につきましては、2024年11月1日付取締役会決議による第三者割当で獲得した400百万円 および2025年10月10日付取締役会決議による第三者割当で獲得する予定の資金300百万円を合わせて700百万円を確保する見込みであり、下記に記載する「転売事業」及び「売電事業」にそれぞれ400百万円の投資を見込んでおり、総投資見込み800百万円に対する差額100百万円は、事業収益および金融機関借入で充当予定であります。

(1) 転売事業(短期回収型)

2025年10月10日開催の取締役会決議による第三者割当増資により調達した資金は、2024年11月1日開催の取締役会決議による第三者割当で獲得した資金と併せて、当社グループのさらなる売上拡大及び収益向上に向けて、当社および当社の連結子会社である株式会社ジーオー・ストアが展開に着手した太陽光発電関連事業の拡大を目的として投資資金の短期回収型のモデルとして太陽光発電設備の転売事業モデルへの投資資金400百万円の一部として充当いたします。投資内容といたしましては、1件当たりの発電所規模110kwを想定し、1件当たりの仕入総額約13百万円、粗利益率9.09%として見込み、本件調達資金で30件程度の投資を見込んでおります。なお、現在の計画として、2025年10月末から同年11月に転売モデルとして250百万円程度を充当予定であります。

(2) 売電事業(自社保有モデル)

投資内容といたしましては、1 件当たりの発電所規模 100 k w (年間発電量 105,000 k w) を想定し、1 件当たりの売電単価 14 円/k wで毎年 0.2%の逓減率で試算しております。1 件当たりの投資額 12 百万円と想定し、本件調達資金で 33 件程度の投資を見込んでおります。運用期間 30 年での売電事業収入の総額は約 1,100 百万円を見込んでおります

3. 今後の見通し

本件による当社の業績に与える影響は現在精査中であり、2026 年3月期(2025 年4月1日~2026 年3月 31 日)の業績予想につきましては、その他の要因を含め精査中であることから、2025 年5月 15 日に公表しました内容からの変更はございません。今後の業績動向を踏まえ、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上